

歴史 WWI①

翔良学習塾

列強の動向

三国同盟・・・オーストリア・ドイツ・イタリア

(覚え方:おい!ドイツ!!)

三国協商・・・イギリス・フランス・ロシア

(覚え方:英ふる!エー風呂)

日本は日英同盟から三国協商側

※三国同盟と三国協商の間は「武装した平和」と呼ばれる状態

第一次世界大戦

バルカン半島・・・スラブ民族の独立運動

→「ヨーロッパの火薬庫」

・ロシア:支援

・オーストリア:抑えようと

】バルカン半島に進出

1914年 サラエボ事件

セルビア人青年がオーストリアの皇太子夫妻を暗殺

→第一次世界大戦開戦 同盟国 VS 連合国

WWI の特徴

① ざんごう戦

機関銃の使用

② 新兵器の登場

戦車、飛行機、毒ガス

潜水艦など

③ 国力を使い果たす総力戦

<u>同盟国</u>	<u>連合国</u>
<u>ドイツ</u>	<u>イギリス</u>
<u>オーストリア</u>	<u>フランス</u>
<u>トルコ</u>	<u>ロシア</u>
	<u>イタリア</u>
	<u>アメリカ</u>
	<u>日本</u>

ロシア革命

1917年 ロシア革命 (「パンと平和」を求める反乱がきっかけ)

指導者:レーニン

→1922年 ソビエト社会主義共和国連邦成立

→将来の共産主義の実現をかかげる

※共産主義:私的な財産を認めず、すべてを共有していくことにより

貧富の差のない社会が生まれるという理想

1918年 シベリア出兵:ロシア革命への干渉戦争

・・・日本、イギリス、フランス、アメリカなど

独裁と計画経済

スターリン:レーニン後の指導者

1928年 五か年計画 (計画経済)

→その後の世界恐慌でも問題なし

ベルサイユ条約と国際連盟

1918年 WWI 終戦→ パリ講和会議・・・民族自決の原則

ベルサイユ条約

↳ドイツは領土縮小、軍備縮小、賠償金

1920年 国際連盟発足・・・アメリカのウィルソン大統領の提案

本部:ジュネーブ (スイス)

常任理事国:イギリス、フランス、イタリア、日本

※アメリカは国内の反対で加入せず

※常任理事国は米ロを除いた戦勝国

国際協調の時代・大衆の時代

1922年 ワシントン会議:海軍の軍備を制限、中国の独立と保全

1919年 ワイマール憲法 (ドイツ):労働者の基本的権利の保護など

英国:初の労働党内閣

米国:雑誌・ラジオ・映画・自動車大量生産

歴史 WWI ①

翔良学習塾

列強の動向

三国 ドイツ
(覚え方: おい! ドイツ!!)

三国
(覚え方: 英ふる! エー風呂)
日本は 同盟 から三国協商側

※三国同盟と三国協商の間は「した」と呼ばれる状態

第一次世界大戦

半島... 民族の独立運動
-> 「ヨーロッパの」
・ロシア: 支援
・オーストリア: 抑えようと
半島に進出

1914年 事件
人青年が の皇太子夫妻を暗殺
-> 開戦 同盟国 VS 連合国

WWI の特徴

- ① 戦
銃の使用
② 兵器の登場
戦車、飛行機、毒ガス
潜水艦など
③ 国力を使い果たす 戦

Table with 2 columns: 同盟国, 連合国. Rows for various military technologies and outcomes.

革命

1917年 革命 (「パンと平和」を求める反乱がきっかけ)
指導者:
-> 1922年 成立
-> 将来の 主義 の実現をかかげる
※ 主義: 私的な財産を認めず、すべてを共有していくことにより
の差のない社会が生まれるという理想

1918年 出兵: ロシア革命への干渉戦争
... 日本、イギリス、フランス、アメリカなど

独裁と計画経済

: レーニン後の指導者
1928年 (経済)
-> その後の世界恐慌でも問題なし

条約と国際連盟

1918年 WWI 終戦-> 会議... の原則
条約
↳ は領土縮小、軍備縮小、賠償金

1920年 国際 発足... アメリカの 大統領の提案
本部: ()
常任理事国: 、 、 、
※ は国内の反対で加入せず
※ 常任理事国は米ロを除いた戦勝国

国際協調の時代・大衆の時代

1922年 会議: 海軍の軍備を制限、中国の独立と保全
1919年 憲法 (): 者の基本的権利の保護など
英国: 初の労働党内閣
米国: 雑誌・ラジオ・映画・自動車が大量生産